

令和6年8月13日
北九州市環境局

報道機関各位

市内環境関連企業 アミタグループがインドネシア進出！！

～東南アジア最大級の企業グループとリサイクル事業での合弁会社設立へ～



市内環境関連企業のアミタグループは、2024年8月9日、インドネシアに拠点を置く東南アジア最大級の企業グループ・サリムグループの傘下タマリス・モヤグループの PT Tamaris Prima Energi およびインドネシア大手セメント会社インドセメントの子会社 PT Sari Bhakti Sejati と、循環型事業に取り組む合弁会社2社の設立に向けて基本条件に合意しました。

合弁会社1社目は、脱炭素・循環型の新事業創出に取り組む持株会社で、同年8月下旬を目途に設立を目指します。2社目は、インドネシア現地で廃棄物の100%リサイクル事業を行う合弁会社で、同年9月下旬を目途に設立を目指します。

今回設立される2社は、2027年中にインドネシア国内での循環資源製造所（廃棄物由来のセメント業界向け代替原料・燃料を生産・供給する100%リサイクル工場）の開所および事業の本格始動を目指し、現地での許認可取得や製造所建設等を進めていく計画です。並行して、サリムグループが有する広範なネットワークを活かした事業活動を企画、推進し、東南アジアにおける資源循環の加速を目指します。

アミタグループは、2010年6月にアジア展開を見据えて北九州エコタウンに北九州循環資源製造所を開設しました。この度のアミタグループによるインドネシアでの事業展開は、現在北九州市と共同で実施している、環境省「令和6年度脱炭素社会実現のための都市間連携事業委託業務」（別紙1）の具現化につながるものです。

北九州市は、国内外から「環境国際ビジネスするなら北九州市」と評価され、「稼げるまち」を実現していくため、今後ともアジア地域における脱炭素社会の構築につながる取組を積極的に展開していきます。

※詳しくは、添付のアミタホールディングス株式会社のNEWS RELEASEをご確認ください。

【問合せ先】

環境局環境国際戦略課（アジアカーボンニュートラルセンター）
担当課長：村上、担当係長：田澤（TEL：093-662-4020）